

平成 22 年 4 月～6 月事業報告書

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

I. 財団の管理・運営

会議の開催

第 31 回理事会 (平成 22 年 6 月 14 日)

日新アカデミー日本語学校の定員変更が承認されました。平成 21 年度事業報告及び収支決算報告が承認されました。

第 31 回評議員会 (平成 22 年 6 月 14 日)

平成 21 年度事業報告及び収支決算報告が承認されました。

一般財団法人移行

平成 22 年 3 月 2 日付移行認可申請に対し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人に認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 45 条の規定に基づき、平成 22 年 6 月 28 日付「府益担第 2190 号」にて一般財団法人として認可されました。

II. 奨学金支給事業

留学生奨学金の支給

平成 21 年度(財)共立国際交流奨学財団奨学金 14 名及び平成 22 年度(財)共立国際交流奨学財団奨学金 15 名、(株)共立メンテナンス奨学基金奨学金 24 名、合計 52 名に平成 21 年 4 月から平成 22 年 6 月まで、奨学金（(財)共立国際交流奨学財団奨学金 月額 10 万円・期間 2 年間、(株)共立メンテナンス奨学基金奨学金 月額 6 万円・期間 1 年間）を支給しました。

平成 21 年度中国福祉医療人材育成基金奨学金 1 名に平成 21 年 4 月から平成 22 年 6 月まで、奨学金（中国福祉医療人材育成基金奨学金 月額 10 万円・期間 1 年間）を支給しました。

III. 寄附金募金事業

特定非営利活動法人国際人材育成機構からの寄附金（中国福祉医療人材育成基金奨学金 1 名分）及び個人 1 名からの寄附金（現地奨学金 1 名分）を受け入れました。

IV. 国際交流支援事業

研修会の開催

奨学生及び一般学生（留学生、日本人学生）も参加し、相互理解と国際親善・交流を促進するための研修会を実施し、訪問地におけるホームステイ、史跡・歴史的建造物見学、ディスカッション等を通して、日本の文化、歴史、自然についても理解を深めました。

<各研修会報告>

第 52 回 奨学生研修会

開 催 地：北海道函館市

開催期間：平成 22 年 6 月 5 日～6 月 7 日 2 泊 3 日

参 加 者：(財)共立国際交流奨学財団 平成 21・22 年度奨学生 29 名

内 容：函館観光、地元交流

V. 生活支援事業

留学生の生活支援を行うため、蕨女子学生会館、武蔵浦和女子学生会館、つつじヶ丘男子学生会館、相模大野学生会館の国際交流会館 4 棟の管理・運営及び「学習奨励寮」を全国 6 地域（札幌、仙台、首都圏、名古屋、大阪、福岡）で運営を行いました。

また、大学、専門学校及び日本語学校（1 校 3 名以内）に提供する「奨学寮」を東京地区 7 大学、名古屋地区 3 大学、関西地区 10 大学・11 専門学校・4 日本語学校、九州地区 3 専門学校・3 日本語学校に計 118 名分提供しました。

VI. 教育事業

日本語教育施設として日新アカデミー日本語学校の管理・運営を行いました。